



干潟小だより

2月号
R4. 1. 31
児童数：262名



校訓

拓き 輝き 高め合う 干潟っ子

学校教育目標

考える頭 元気な心 強い体

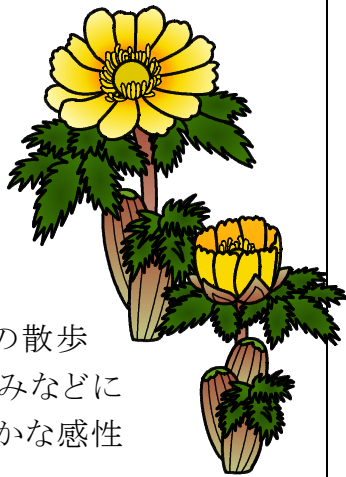
連日、新型コロナウイルス感染症 感染拡大の情報で、心配なが続いています。

先日は、予定されていた新1年生入学説明会を中止し、資料配付という形に変えさせていただきました。急な変更で大変ご迷惑をおかけしました。日頃より、保護者の皆様には、お子様やご家族の健康観察を行い、「かぜ症状」が現れた場合、適宜、ご連絡をいただくなど、適切なご対応に心より感謝申し上げます。今後も休日に、「お子様やご家族がPCR検査や抗原検査を受けた場合」、「その結果が出た場合」、「発熱の場合」など、休み明けの登校に不安を感じる時は、**学校携帯 080-7999-7826 080-7602-5601**にご連絡ください。すべての児童の安全・安心のために、感染が落ち着くまで、どうぞご協力の程よろしくお願いいたします。

さて、今年度も残すところ2ヵ月となり、まとめの時期となりました。心なしか、校庭に注ぐ日差しが明るさを増し、春はもうすぐ、そこまで来ているなど感じます。暦の上でも、今年の立春は今週の4日。いよいよ春の始まりです。

コロナ禍により、様々な行動制限がされていますが、せめて、近所の散歩や公園での遊びを通して、道路の隅の小さな草花や木枝の芽の膨らみなどに目をやり、季節の変わり目を楽しんでほしいと思います。このような豊かな感性こそ、児童期に育む大切な感受性だと思います。

体調が良いようなら、ぜひ、ご家族で、近所を散歩したり、公園で遊んだりしながら、身近な春探しをしてみてもいいでしょう。



受賞おめでとう！

賞状伝達は後日行います。

第16回 夏休みエコ絵画コンクール
入選

第71回 社会を明るくする運動作文コンテスト
優秀賞

旭市小・中学校図工・美術作品展

椎名保 賞
金賞

以上の他にたくさんの児童が入選しました。



6年生に感謝の気持ちを伝えたい

頼りになる6年生、まさに本校の大黒柱です。そんな6年生も今から1年前に、現中学1年生から、様々な全校規模の活動準備や運営等を引き継ぎ、1年の経験の中で、学校のリーダーに成長しました。本年度も、同じように2学期末終業式が終わった後、6年の稲葉先生の話聞き、5年生42名が引き継ぐということになりました。

5年生は、早速、3学期のめあてに「**こんな6年生になる！**」といった思いを掲示物にしました。その中には「みんなのお手本になる」「誰にでも優しく強く」「みんなのために働いて、準備を完璧に行う」「最後までしっかりやる」など、頼もしい言葉が並んでいました。**(左 掲示物)**

いよいよ全校で6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」に向けた計画が始まりました。運営を携わる5年生は、テーマを「**一人一人が責任感をもって進んで行動し、6年生を送る会を成功させよう**」



に決め、「**6年生が一生の思い出になるくらい満足してもらえる会にする**」をゴールの姿にしました。

きっとこれから5年生が、一生懸命働く頼もしい姿が多く見られるはず。楽しみです。



(5年生 役割のチーム毎に話し合い)

お知らせ

・先日、手紙でお知らせしましたとおり、1月24日から4週間、家庭学習強化週間の取組を行っています。学年によって方法はまちまちですが、昼の放送を使って、児童の主体的なよりよい取組の様子を紹介しています。家庭学習の方法等でお困りの点がございましたらご相談ください。



・通学路見守りボランティア募集について1月14日付けで、旭市教育委員会より文書が発出されています。ご協力いただける方は2月15日までに直接、委員会にお申し込みいただけると幸いです。

・洋式トイレを増やすために、トイレの工事が始まりました。児童の使用に支障がないように工期期間の順番を工夫しながら、3月中旬まで行っています。現在、校舎西側（1. 2階）と体育館を行っています。